

ふりがな 氏 名	よしむら ちえこ 吉村 智恵子	職 名	教授
取 得 学 位	修士(教育学)	学会での受賞歴	
主な担当科目	幼児理解の理論と方法、保育教職実践演習、子どもの理解と援助、幼児と人間関係		
所 属 学 会	日本乳幼児教育学会、日本保育学会、日本発達心理学会、		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
観察実習による対象理解を促進する授業を実施	平成 29 年 4 月～令和 2 年 3 月	児童教育学科「子ども理解の方法」(専門科目、2年次配当、通年の内半期担当、幼免教職必修2単位)において、大学付属幼稚園等で授業担当者が実際に助言しながら観察を行い、記録し考察。この行動観察を通して幼児を理解する方法を獲得すると同時に、観察実習後に幼児の行動事例を相互に分析し、指導援助に関するディスカッションを重ね、クラス単位で意見交換までを演習することにより、効果的、実質的な子ども理解の方法を獲得させることができている。
教員免許状更新講習 選択必修領域「学びを支える子ども理解」を担当	平成 29 年～令和元年 8 月	テーマ「幼小接続に向けた子ども理解」幼小接続期にある子どもの学びの連続性を保障するために、幼小の教諭がお互いの教育活動のあり方を理解し合い、子どもの学びの姿をどのように読み取り、支えているのかについて認識を深め、保育・教育現場で経験し考えていることを、受講生が相互に分ち合う講義、演習を実施。
副教材保育実践事例集「保育あるある！一事例集一」(ISBN978-4-86487-802-9 C3037)の作成	平成 30 年 2 月	乳幼児理解、保育行動の意図を考察するための 51 の実践事例を掲載した演習用冊子を 5 名で作成。
「名古屋女子大学文学部児童教育学科 幼稚園教育実習の手引き」2019 年度版 作成分担	平成 31 年 3 月	幼稚園教育実習における事前・事後指導のための手引を実習環境の変化に応じて加筆修正。
公益社団法人名古屋市私立幼稚園協会教員研修事業「巡回相談」講師	平成 29 年 4 月～令和 4 年 3 月	幼稚園における特別支援教育指導研究事業の一環としての巡回相談における教員研修の講師。
公益社団法人名古屋市私立幼稚園協会教員研修事業「新規採用教員研修」講師	令和 2 年 8 月 令和 3 年 9 月	名古屋市内の私立幼稚園に勤務する新任教諭約 80 名に対する講義、演習。「保護者との信頼関係」
公益社団法人愛知県私立幼稚園連盟主催新規採用教員研修 講師(第 1 回、第 10 回担当)	平成 29 年～令和 3 年 5 月、11 月(令和 2、3 年は 8、12 月)	尾張地区の私立幼稚園に勤務する新任教諭約 160 名に対する講義、演習。「幼稚園教育の基礎」「小学校、家庭との連携」など

事 項	実 施 年月(日)	概 要
公益社団法人愛知県私立幼稚園連盟主催 幼稚園教育要領および認定こども園教育・保育要領研修会講師	令和元年 6月	愛知県内の私立幼稚園に勤務する教諭に対する講義、演習。テーマ「自園の“よさ”を見つける園内研修～公開保育に向けて」

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
著 書	教員免許状更新講習の理解を深めるための教育・保育の論点ガイド No3	共	平成30年7月	三恵社	著者：吉村智恵子他24名 全202ページ中、1章8節「学びを支える子ども理解—保育者の専門性として—」(p.60-67)を執筆
論 文	子どもの主体性を尊重した保育実践の研究(1)ー幼児期前期の「自己主張」と「主体性」の繋がりからの分析ー	共	平成29年5月	名古屋女子大学総合科学研究所総合科学研究第11号	吉村智恵子、荒川志津代、小泉敦子、磯村紘美、宮原亜沙子、安田華子 p.155-166
	子どもの主体性を尊重した保育実践の研究Ⅱー母親の自己成長までのプロセスー	共	平成30年5月	名古屋女子大学総合科学研究所総合科学研究第12号	吉村智恵子、宮本桃英、荒川志津代、小泉敦子、安田華子、磯村紘美 p.19-25
	幼児理解を深める教育実習記録の指導に関する考察ーエピソード記録を用いる試みー	共	令和元年12月	児童教育論集第3号	吉村智恵子、柴田悦子 p.86-95
その他	保育を支える教育課程を見直してみよう	共	平成29年5月	平成28年度愛知私幼研究紀要	公益社団法人愛知県私立幼稚園連盟発行 第2教育研究部調査研究報告書 p.4-38